

衣装が男性アイドルの視覚的評価に及ぼす影響

A18AB146 山本理沙

1. はじめに

近年、YouTubeやTwitter、InstagramなどSNSが普及したことにより、アイドルの活動の幅が広がっている。例えば、男性アイドルと言ってもジャニーズやK-POP、その他のJ-POPなど様々で、アイドルが多様化していることからファンも急拡大している。

アイドルは、タレント個人やそれぞれのグループの良さ・個性を引き出すためや楽曲のコンセプトに合わせ、オリジナルの衣装を着用する。つまり、アイドルの数だけ衣装もあるというように、多様化している。

これまでに男性アイドルの衣装に関する研究は少なく、さらに衣装の評価を扱った研究は見当たらない。そこで、男性アイドルの衣装には、どのようなスタイル・デザインが求められ、さらに理想の男性アイドル像も明らかにすることは、今後の衣装デザインの参考になると考える。また、この研究はアイドルだけでなく、一般のメンズ服の企画・開発やコーディネートの手がかりにもなると考えられる。なお、今回はこれらの結果をもとに作品を制作した。

2. 研究方法

2-1 アイドルに関する調査

アイドル(idol)とは、「崇拜される人・もの。偶像。あこがれのまと。」¹⁾という意味である。

植田康孝氏²⁾によると、アーティストとの違いは、アイドルは楽曲が好きであるというよりも、アイドル自身に興味があるということから、アイドルの人気はアーティストに比べ衰え難いという特徴があると述べている。

7月1日付けの上半期オリコンランキング「アーティスト別セールス部門トータルランキング」³⁾では、1位 Snow Man、2位乃木坂46、3位 BTS、4位 King & Prince、5位 SixTONES、6位 YOASOBI、7位 Sexy Zone、8位ジャニーズ WEST、9位 Kis-My-Ft2、10位 NiziU という結果であった。このように、上位10組中7組が男性アイドルグループであったことから、男性アイドルの人気や需要が高いということが裏付ける。

2-2 ステージ衣装の画像収集

男性アイドルのステージ衣装のデザイン、スタイル、アイテム、色など特徴を把握するため、公式グッズや雑誌、テレビ番組、Web等を用いて画像を252枚収集した(図1)。

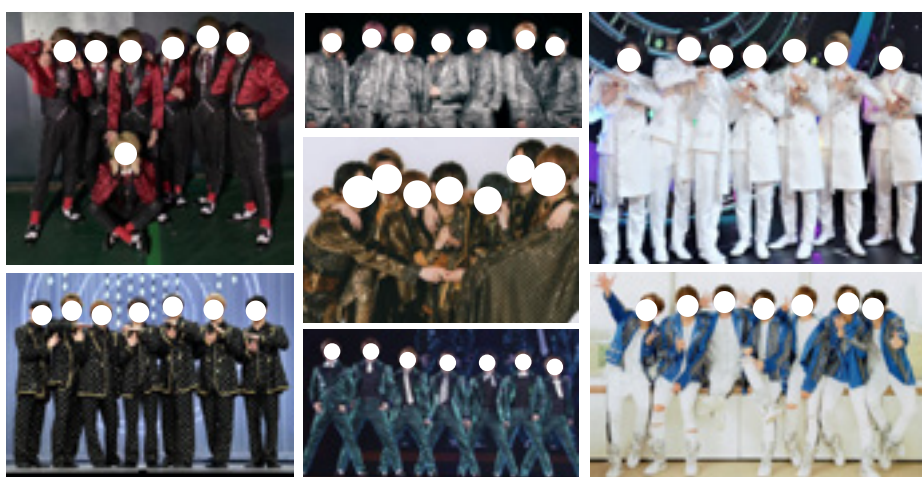


図1 収集した画像(例)

2-3 アンケート調査

理想の男性アイドル像に関する項目、着て欲しいステージ衣装に関する項目、その他の項目の3点を主な調査項目としGoogleフォームにてアンケートを行った。被験者は若年女性525名、調査期間は2021年7～8月であった。

3. 結果および考察

3-1 理想の男性アイドル像

理想の男性アイドル像の結果について、顔は卵型で肌は日焼けしていないほうがよく、目はぱっちりとした二重、眉毛の太さおよび濃さ、口の大きさ、唇の厚さは普通くらいが最も好まれ、鼻は少し高めが好まれるという結果となった。顔のタイプは大人っぽいよりも少年っぽいほうが好まれ、濃いめよりもあっさりの方が僅かに好まれていた。髪の毛の長さは普通や少し短めが好まれており、髪色はブラック、ブラウン・ベージュ系の順に好まれていた。身長は175cm～180cm、170cm～175cmの順に好まれており、体型については普通よりも少しほっそりしているが、筋肉は普通よりも少しはある方がよいという結果となった。

顔およびスタイルの条件で最も重視するものの結果を図2に示した。最も重視するのは、共に全体のバランスであったが、顔の条件については目を重視するという回答も多くみられた。また清潔感や髪型が似合っていることなど、顔立ちではなく身だしなみも大切であるということが明らかになった。

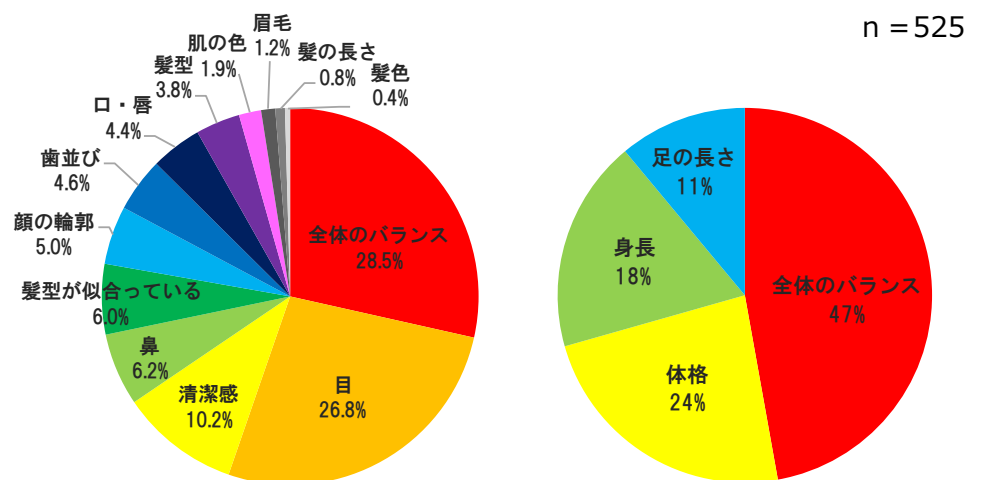


図2 顔、スタイルの条件で最も重視するもの

好きな・応援している男性アイドルがいると回答した495名について、そのアイドルの好きなどころの結果を図3に示した。ビジュアル面だけでなく、性格面やパフォーマンス面の回答も多くみられたことから、アイドルは見た目だけでなく、性格面やパフォーマンス面も重要であるということが明らかになった。

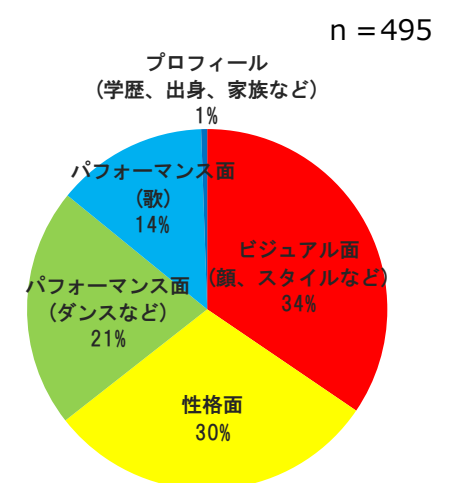


図3 アイドルの好きなどころ

男性アイドルのメイクやピアス等についての結果を図3に示した。チーク以外のメイクに関しては「あり」、「似合っていればよい」との回答が多かったが、ピアスの耳以外の装着やタトゥーに関しては「なし」の回答が多かった。カラーコンタクトについては、ナチュラル系は「あり」の回答が多いのに対し、ハーフ系は「なし」の割合が高くなった。マニキュア(手)およびペディキュア(足)は票が割れたが、ペディキュアの方が僅かに「なし」の割合が高かった。

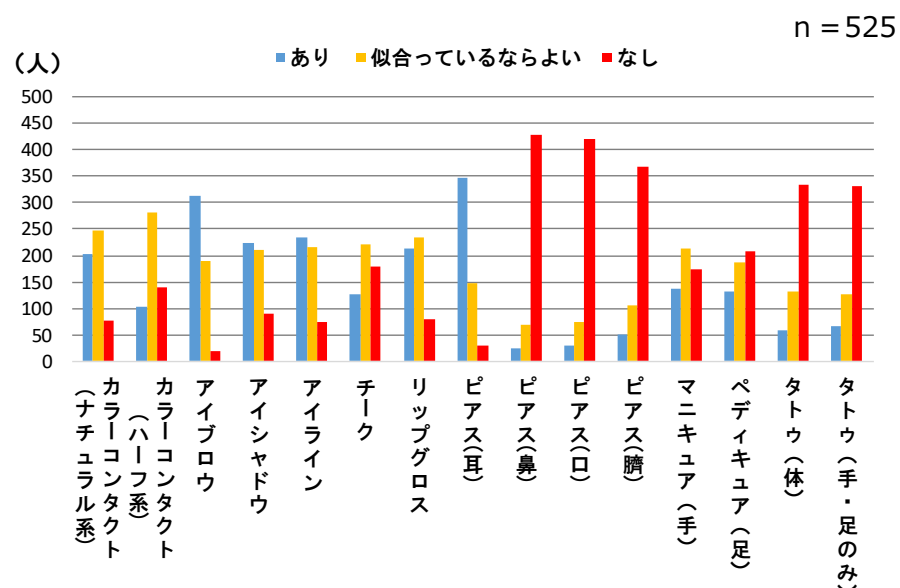


図4 メイクに関する項目

3-2 男性アイドルのステージ衣装

着て欲しいステージ衣装は、ジャケット丈は意見が分かれたが、パンツについては、丈は長いものが好まれ、太さはスリムやストレート、靴は革靴が好まれた。着て欲しい衣装のイメージの結果を図5に示す。パンツと同様に、ルーズよりもスリムなほうが良いという結果となった。また、革靴が好まれたことから、フォーマル、アダルト、クールなイメージを好む傾向が窺える。着て欲しい衣装の色は図6に示したが、ジャケットおよびパンツ共に黒、白、ネイビーの順に好まれており上下とも同色が良いという結果であった。

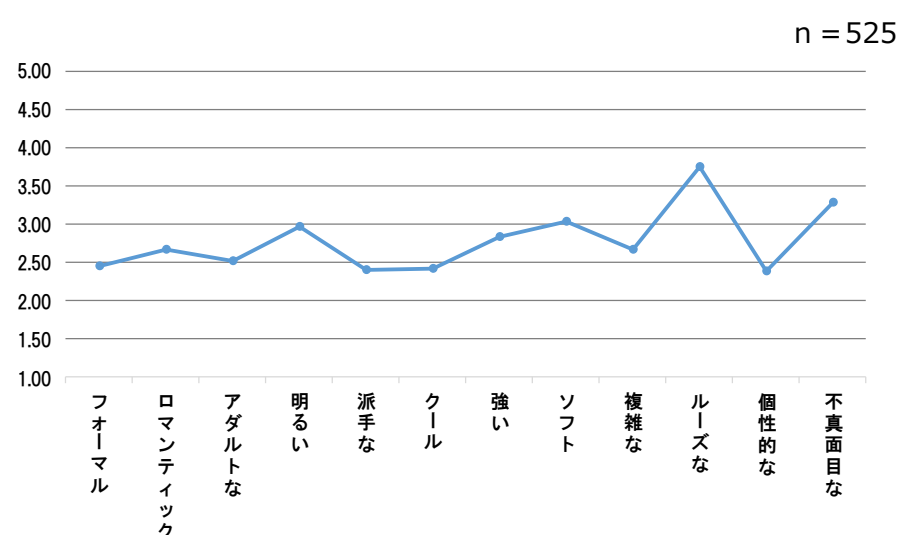


図5 着て欲しい衣装のイメージ

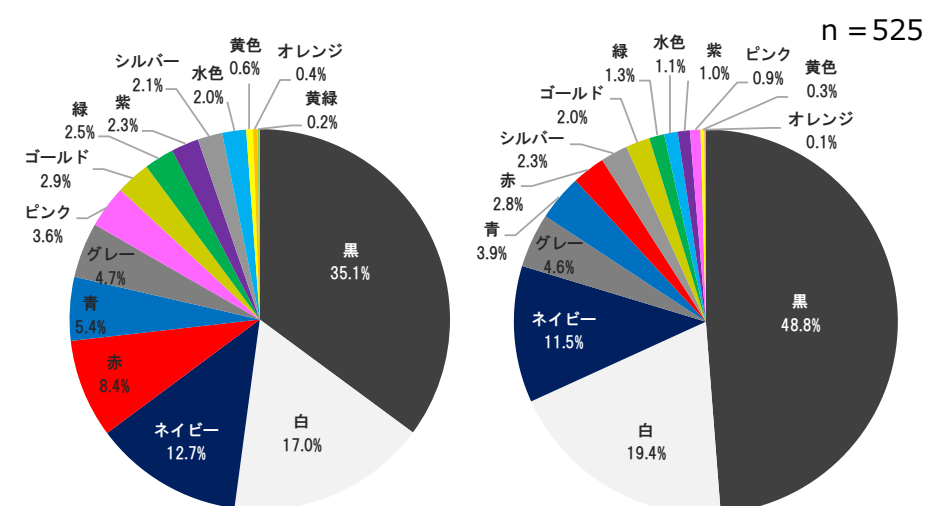


図6 着て欲しいジャケット、パンツの色

好きな衣装の好きな理由を図7に示した。タレントに似合っているという回答が最も多くなったことから、ステージ衣装はデザイン性の良さだけでなく、タレントの一人一人の個性に合っているかどうかということも重要であるということが明らかになった。

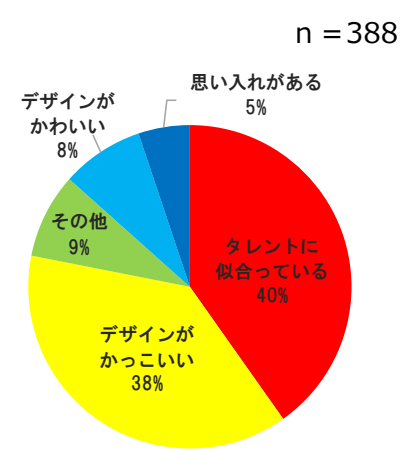


図7 好きな衣装理由

4. 衣装制作

4-1 デザインについて

アンケート結果を参考に制作を行った。ジャケットの生地はステージ上でキラキラと輝くようにラメサテンを選択した。ジャケットの衿とポケットにはパンツの生地を使用し、上下のセット感を出した。衣装らしさを出すために、ジャケットに飾りをつけることによってキラキラと派手にした。

4-2 完成作品

完成作品を図8に示した。



図8 完成作品

5. おわりに

理想の男性アイドル像および着て欲しいステージ衣装について明らかにした上で、衣装制作を行った。初めての紳士服制作であったため苦労したが、完成にあたり感激した。アイドルにとってオリジナル衣装は、個人としてだけでなくグループの良さを引き出すという目的もあるが、ファンにとっては好きな衣装が着用されることは何よりも嬉しい。本研究が今後の衣装制作の参考になれば幸いである。

6. 引用・参考文献

- 1) 日本語大辞典、株式会社講談社、1989
- 2) 植田康孝『アイドル・エンタテインメント概説(3)～アイドルを「推す」「担」行為に見る「ファンダム」～』、2018
- 3) 【オリコン上半期ランキング2021】、閲覧日2021-12-21、<https://www.oricon.co.jp/special/56624/2/>